

へばだば

68

編集・発行：自立生活センターPingあおもり・就労継続支援B型事業所スタジオとまと・特定非営利活動法人ピアネット
038-0011 青森市篠田1-8-1 エムズコーポ101/tel.fax：017-761-2770/e-mail：ping@ping-aomori.jp
http://www.ping-aomori.jp/ping_page/index.htm 発行責任者／佐藤 広則

「へばだば」＝津軽弁で、「じゃあね」というような意味。

(介助者がいれば) 車いすでも入れるお店 花鮎

2月の昼食会 ちらし寿司とけんちん汁

2月4日の立春の日、ちらし寿司を作ることになりました。大きな寿司桶を新たに購入して、気合十分。真ん中にデンと乗っているのはなんとカニ棒（かまぼこでなく本物です）。

ちらし寿司を海苔で巻いて恵方巻にした人も。豪華な食事会となりました。

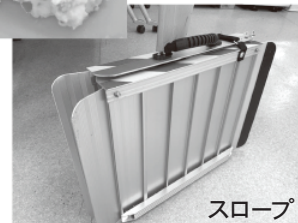
食材は「2018マックスバリュ東北・黄色いレシートキャンペーン」様からの助成で購入しました。



またまたお寿司の話題です。

3月の昼食会

「車いすでも入れるお店花鮎に行こう」の、予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で、参加者20名で出かけるのは自粛し、急遽テイクアウトして事務所内での昼食会となりました。花鮎さんは国道7号線をはさんで事務所のすぐ真向かいにある、廻らない本物のお鮎屋さん。ランチタイムには800円程でお鮎が食べられます。お通しやみそ汁などもついて、すごくお得でしかもおいしいですよ。玄関に15センチ程の段差があるので、車いすでの参加者5名のために段差解消の携帯スロープも準備していたのに、残念。コロナが収束したらまたみんなでお邪魔します。



スロープ



車いす用階段昇降機 エスカル その後...

昨年4月のへばだばで、エスカル(※1)についての取材をしに青森駅に行った様子を伝えた。あれから1年が経過し、1年間の利用実績と青森駅東西自由通路建設工事の進捗状況等について再度JR東日本盛岡支社青森支店に取材した。取材方法は、昨今の諸般の事情に鑑み、メールで行なった。

エスカルが設置されてから1年間が経過し、利用された件数は366件だった。その中で、エスカルの重量制限(180 kg)を超える乗客の利用は0件。ちなみに、新駅舎の供用開始までエスカルは使うことができる。

青森駅東西自由通路建設工事は、令和2年度末の供用開始に向け、現在も工事が続けられている。昨年度の工事では、自由通路や乗り換え跨線橋の基礎及び線路上空部分に係る鉄骨の組み立てを実施、今年度の工事では、上記工事以外の鉄骨の組み立てと内外装の設備工事を実施する予定である。

(※1) エスカルとは、新駅舎建設工事中、青森駅の乗り換え跨線橋の貨物用エレベーターが使えないため、代わりに設置されている階段昇降機の名称。

(白戸 駿平)



新幹線車いす席の 予約方法が変わります

同じJR関連で嬉しいお話があった。これまで、障害者が新幹線に乗る際は、JRの総合窓口で電話をかけ、乗車する2日前までにチケットを窓口に取りに行くという作業をしていた。

ところが、昨年12月3日、木村英子参議院議員が車いす利用者の新幹線の状況についての質問を国会で行い、赤羽一嘉国土交通大臣が『けしからん』と言ったことに端を発し、国交省内に上記作業の改善の為の検討会が作られることになった。

検討会での議論の結果、①夏ごろまでに、インターネットで車いす対応座席を予約できるようにする。②障害者団体等とともに実際の車両を使った実験を行い、その実験をもとに省令を改善し、車いす用フリースペースの設置を義務付ける。※既存車両への設置も努力義務とする。の2点が決まった。

なお、フリースペースには、①窓に面している、②車いすが通路にはみ出さない、③大型の車いすでも利用可能な3つの最低基準を設けるようだ。

今までの手間が大いに省かれると思われることと、電話予約時に味わった様々な経験・体験なども一切皆無になることを考えれば、本当に嬉しい限りである。

(白戸 駿平)

白戸駿平の 福祉タクシー見聞録

ロンドンタクシー編

1月10日、東京の明治記念館で行われたロンドンタクシーの新型車両「TX」のプレス発表会を見に行ってきた。実際に見て試乗してきた中で、次のようなメリットとデメリットがあると感じた。

■ メリット

- ① ジャパンタクシーでは入らなかった大型電動車いすが余裕で入る。
- ② 比較的簡単にスロープの引き出し～固定が出来る。
- ③ 視覚障害者と聴覚障害者用の設備も搭載している等、あらゆる障害に対応することが考えられている。
- ④ 上がガラスの天井になっているため、開放感は抜群に良い。
- ⑤ ガソリンで発電した電気を動力に使用する電動車のため、環境に良く、万が一の事態に対応出来る。
- ⑥ 最大乗車定員が7名(運転手1名を含む、車いす1台が乗車すれば4名しか乗れない)である。

■ デメリット

- ① 希望小売価格が税抜1,018万円もしてしまい、国の補助金が多少出るものの、そのまま導入するのは非常に高価である。
- ② 4WD車ではなく2WD車【FRタイプ】であるため、雪道への対応は疑問符が付く。(メーカー談：4WDモデルを出す事は現時点で考えていない)



ロンドンタクシー
「TX」



スライド式スロープを装備
車いすはサイドから乗車

白戸駿平の 福祉車両見聞録 事務所所有車両編

今回は、当事業所で使用している車いす用送迎車についてご紹介します。送迎車は以下の4台を使用しています。

1. 日産 クリッパー

シルバー色のクリッパー。日産が三菱に依頼をして2003年から2013年まで製造していた車いす仕様車。この車両は、固定を手動で行なうため、誰でもすぐにできる反面、車いすを乗り入れるときにかなりの力が必要になるデメリットも存在する。

1番古い車両であるがゆえ、たまに電気トラブルなどの様々な不具合が発生することもある。



2. 日産 クリッパー・リオ

カーキ色のクリッパー・リオ。クリッパーの2013年から製造している現モデルである。この車両は、ボタン一つで電動ウィンチにも手動ウィンチにもできるため、天候や乗車させる車いすの重さなどによって臨機応変に対応が可能である点がメリット。

運転するときのブレーキやアクセル等の足回りが狭いといった意見も存在する。



3. ホンダ N-BOX+

白色のN-BOX+。現在は発売されてないモデルで、ホンダが作ったN-BOX+の商用車仕様モデル。

メリットとしては、クリッパー等に比べてスロープの傾斜が緩やかな点が挙げられる。デメリットとしては、時々ウィンチにエラーが起きることと車いすのサイズによって乗車できない車いすが存在することの2点が挙げられる。



4. トヨタ ノア

白色のノア。事業所で運用する初めてのトヨタ車。

この車の最大のメリットは、車いすの方が同時に2名乗車可能な点である。比較的車いすが大きくても乗車が可能な状況や人によって、使い分けが可能な車である。デメリットとしては、車のサイズが大きいため、路地などでは運転技術が必要になる点と車高調整で20秒程度かかるため、すぐに発車できないという点がある。サードシート付であるため、サードシートで密閉感があり、景色が十分に楽しめないといった部分も存在する。



個人的に、一番使いやすいと思っているのはノア。車いすの座高が高い僕の場合は、頭上の間隔にゆとりがあるノアは乗りやすく好きだ。逆に、頭が天井に付くN-BOX+は乗りづらいなと感じてしまう。

新型コロナウイルス 私にはこんな影響がありました。

4 / 15 (水) 現在、私たちが住む青森市内の感染確認者は3人です。これ以上拡大しないよう願うばかりです。

- マスクに関することすべてが煩わしい。(20歳代男性)
- 事務所内は換気扇がまわりっぱなしだし、時々換気で戸を開けるので寒いです。(30歳代女性)
- バスでとまとに通っていたんだけど、「送迎する」って言われた。(30歳代男性)
- 小学生の子供がいるのですが、休校になって一人で家においておけないので仕事を数日休みました。(30歳代女性)
- 今まであまり手を洗わなかったけど、洗うようにと家族からうるさく言われている。(60歳代男性)
- 居酒屋に行くのを我慢している。寂しい。(20歳代男性)
- 友達とランチを予定していたのが、無しになりました。(50歳代女性)
- マスクをしたくないのに、とまとの人から「マスクをつけないと中に、はいれないよ」と言われた。(50歳代男性)
- 「とまとで手作りマスク売ってるよ!」とあちらこちらで言っていたら、反響がすごかった。(50歳代男性)
- 子供の卒業式が縮小になって感動の場面が減り、楽しみにしていた入学式もなくなってしまった。単身赴任のだんなにもずっと会えなくて、もし罹ってしまったら、骨になるまで会えないかも、と考えると泣けてきます。(40歳代女性)
- 実家の墓参りをず〜っと延期している。(20歳代男性)
- 自宅近くのショッピングセンターにヘルパーとよく出かけていたが「大型ショッピングセンターへの付き添いはできなくなりました。」とヘルパー事業所から言われた。(30歳代男性)
- 東京で働いている息子が感染しないか心配です。でももし「帰ろうかな」と言われたら今は断ります(ノド)シシシ…(50歳代女性)
- ねぶたの観光施設でよく売っていたオリジナル鈴商品が、観光客が来なくなって売れなくなり、今は手作りマスクをせっせと作っています。(30歳代女性)
- 施設で暮らしています。外出禁止で3月から一歩も外に出ていません。(40歳代男性・女性)
- スマホの FacelD で、マスク顔は読み取ってくれない。マスクを外すのも、いちいちパスワードをいれるのも面倒くさい。(40歳代女性)
- 自立支援協議会の会議がなくなりました。(70歳代男性)
- 事業所に対する青森市の集団指導がなくなりました。(40歳代男性)



とまと手作りマスク

編集後記

- これを機会に大相撲は年に4回ということはどうでしょう。(広)
- 福岡市長が提唱されている『#fridayovation』、すごく良い取り組みだと思う。(s.s)
- コロナを警戒して、毎朝、体温測ってます。(松野)
- 知人のツテで、マスクを手に入れていたが、そろそろ限界か…。ブリーフマスクの出番が近そう。(すとう)
- 「よく出かけていたランチのお店がなくなりませんよう」と、Take out に励みます。焼き鳥、お寿司、唐揚げ、焼き肉、春巻き、お弁当、ピザ、サラダ、焼きそば、おでん、ハンバーガー etc. (M)
- コロナの影響で毎年恒例の弘前桜まつりや、青森ねぶた祭りなどすべて中止になり寂しいかぎりですが、春の花水仙やチューリップになぐさめられています。(A)

